

女性の活躍促進支援事業【豊中市】

個別事業費	4,512 千円
交付金額	2,030 千円

地域の実情と課題

本市は大阪市に隣接する立地特性から、都心通勤者のベッドタウンとして住宅都市を形成する一方で、中小や零細企業が多く女性活躍の推進が課題となっている。女性の労働力率が30～49歳の子育て層におけるいわゆるM字の谷が全国平均、大阪府平均よりも深く低い傾向がある。女性の非正規雇用数も同様であり、現在の人口や世帯動態からみると、社会的課題となっている育児と介護のダブルケアに直面している人も増加していると考えられる。

事業の特徴

①セミナーの開催

経営者・管理職、一般社員を対象にしたセミナーの開催

《セミナー内容》

経営者については「女性活躍推進」「人材育成」等、一般社員については「ワークライフバランス」等について学ぶ。またオンラインにより交流会を開催。

②アドバイザー派遣事業

女性活躍推進・働き方改革の取組みが円滑に推進されるよう、アドバイザーを各事業所に派遣。併せて、一般事業主行動計画策定や両立支援制度の取組みを支援するとともに、すでに取り組んでいる事業所のフォローアップを実施する。

③豊中市女性活躍推進事業者認証制度

アドバイザー派遣と連動して制度の周知を行い、事業者の取組みの支援を行った。

事業の効果

①セミナーの開催

経営者・管理職、一般社員を対象としたセミナーの各延べ参加人数は42人と23人で想定より少ない人数ではあった。受講後のアンケート調査の「ほぼ満足・満足」は、両セミナー平均で100%とであり、セミナーを受講したことにより女性活躍に対する理解が深まったと推測される。

②アドバイザー派遣事業

17事業者へ派遣を実施。事業者の意識を変えたり、再確認することができた。

③豊中市女性活躍推進事業者認証制度

アドバイザー派遣の中でより女性活躍に対する理解を深めていく中で、認証取得までつながった事業者もあり、事業がそれぞれ連動して事業者の取組みについてステップアップにつながったと考えられる。

目的・目標

【目的】

市内各事業所で働く一人ひとりの女性が、その持つ個性や能力を十分に発揮する女性活躍を促進するため、就労継続、職場風土改善やワークライフバランスなど働き方改革を効果的に推進するよう事業所に向けて女性活躍促進支援事業を実施する。

【目標】

【実績】

・事業者へのアドバイザー派遣	10事業者	17事業者
・豊中市女性活躍推進事業者認証数	10事業者	13事業者

連携団体

豊中商工会議所や企業人権啓発推進員協議会の協力を得て会員事業所へ広報周知を実施した。また大阪府北摂ブロック男女共同参画施策担当課職員連絡協議会にて事業を共有し、広域的に意見を聴取した。

今後の課題

①セミナー

オンラインでの参加者の方が、対面のセミナー参加者より出席者数が多かったためセミナーの参加方法についてもWEBでの参加等も検討していく。

②アドバイザー派遣・女性活躍推進事業者認証制度

認証制度と連携して、豊中市の事業所規模に合わせた支援ができるよう工夫していく必要がある。

[illegible]